

目指すべき人材像	4年間で育てたい力 (ND6)	ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与の方針)	カリキュラムポリシー (教育課程編成・実施方針)	アドミッションポリシー (入学者受入れ方針)
キリスト教精神に基づいて、他者と自分を尊び、全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性	キリスト教精神・女性教育	DP1. 自分を育てる力	・キリスト教精神に基づいて豊かな人間性と奉仕の精神を養い、人の生活を生活環境の側面からとらえている。 ・よりよい暮らしの創造や地域社会の実現に貢献できる態度を身につけている。	【期待する能力】 社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲をもっている。 【選考方法】 面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート
人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけ、新たな理解を行い、自己涵養に努める女性	知識・理解	DP2. 知識・理解力	・衣食住、家族・生活経営、福祉に関する幅広い知識を身につけている。 ・人の生活を生活環境の側面からとらえ、暮らしにかかわる多様な課題を理解できる力を身につけている。	【期待する能力】 入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、家族や個人の暮らしに必要な衣食住、家族・生活経営、福祉について、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている。 【選考方法】 学力試験、レポート、調査書
グローバル化の時代に対応し、外国語および日本語で、国籍や言語の異なる人々とも円滑にコミュニケーションを行うスキルや外国語を読み書きできる力を身につけた女性	汎用的技能	DP3. 言語力	・多様化、複雑化する現代社会が抱える諸問題を暮らしの視点から解決へと導くために、人の生活を生活環境の側面からとらえる。 ・相手の立場を考えながら、場に応じたコミュニケーションができる力を身につけている。	【期待する能力】 学んだ知識や技術を用い、言語を介して積極的に他者と関わるということに関心がある。 【選考方法】 面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート
現代社会のさまざまな課題に対して、知識や現象を分析し、適切な情報処理を行って、批判的、論理的に思考し、問題解決を行う力を身につけた女性		DP4. 思考・解決力	・現代社会のさまざまな課題に対して、人の生活を生活環境の側面からとらえる。 ・生活のあり方や生活における課題の本質を探り、より良い方向を見出す力を身につける。 ・衣食住、家族・生活経営、福祉に関する専門的な知識と技術を自他の生活課題を解決するために活用できる。	【期待する能力】 身近な生活環境に関心を持ち、生活をより良くするために、身につけた知識や技能を役立てる力を養いたいと考えている。 【選考方法】 面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート
他者に心を開き、社会で不利な立場におかれた人々を含む、さまざまな人々と共生・協働する力を身につけ、すべての人が幸せに生きていくことに貢献する力を身につけた女性	態度・志向性	DP5. 共生・協働する力	・人の生活を生活環境の側面からとらえ、一人ひとりの人間をかけがえのない存在としてとらえる。 ・他者に共感でき、ともに考え、よりよい暮らしに必要なものを協働して創り出す力を身につけている。	【期待する能力】 周りと協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている。 【選考方法】 面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート
総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信する女性。また、専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信する女性	統合的な学修経験と総合的思考力	DP6. 創造・発信力	・人の生活を生活環境の側面からとらえ、地域における生活課題を解決するための情報収集ができる。 ・新たな価値の創造に取り組み、その成果を適切に発信する力を身につけている。	【期待する能力】 より良い生活の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている。 【選考方法】 面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

現代人間学部 心理学科

目指すべき人材像	4年間で育てたい力 (ND6)	ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与方針)	カリキュラムポリシー (教育課程編成・実施方針)	アドミッションポリシー (入学受入れ方針)
キリスト教精神に基づいて、他者と自分を尊び、全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性	キリスト教精神・女性教育	DP1. 自分を育てる力	・キリスト教精神に基づいた豊かな人間性と奉仕の精神を備えている。 ・社会の安寧と人々の幸福の実現に貢献できる態度を身につけている。 【編成の方針】 ・共通教育科目におけるキリスト教精神や女性の生き方についての学びに加えて、現代社会における豊かな人間性と人々の幸福の実現に貢献できる力を身につけられる科目を配置する。 【実施の方針】 ・心理学基礎演習IIにおいて、アカデミックスキルに加えて、心理学を生かした多様性理解や社会貢献を学ぶ。また、上級生をモデルとして正課・課外問わず、ボランティア活動や地域連携・貢献の志向や主体的態度、キャリア意識を養う。	〔期待する能力〕 豊かな人間性、および、自己成長への意欲と他者の理解や奉仕の精神を備えている。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書
人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけ、新たな理解を行い、自己涵養に努める女性	知識・理解	DP2. 知識・理解力	・心理学およびその関連領域についての基礎知識を身につけている。 ・心理学の基礎知識を基にさらに新しい事柄を理解する力を身につけている。 【編成の方針】 ・専門展開科目として、「基礎・発達心理学」「社会・産業心理学」「臨床心理学」の3領域の知識・理解に関する科目を配置する。 ・専門関連科目として、現代社会におけるビジネスやメディア、福祉の知識・理解に関する科目を配置する。 【実施の方針】 ・心理学の主要領域に関する基礎知識を身につけるとともに、現代社会のニーズに幅広く視野を広げながら、心理学およびその関連領域について学ぶ。	〔期待する能力〕 心理学およびその関連領域について知識や技能を習得し、科学的分析と深い人間理解に基づいて、現代社会の要請に応じた実践的問題解決能力や産業界で活躍できる力を身につけたいと考えている。 〔選考方法〕 調査書、学力試験、レポート
グローバル化の時代に対応し、外国語および日本語で、国籍や言語の異なる人々とも円滑にコミュニケーションを行うスキルや外国語を読み書きできる力を身につけた女性	汎用的技能	DP3. 言語力	・現代社会の諸問題を解決へと導くために必要な日本語および外国語でのコミュニケーションスキルと運用能力を身につけている。 ・多様化・複雑化する現代社会が抱える諸問題について、心理学的視点から考察し、人々との対話を通して解決することができる。 【編成の方針】 ・共通教育科目で学ぶ、世界の様々な言語の学修に加え、専門基礎科目に、心理学専門の英語と日本語の理解・活用に関係する科目を配置する。 【実施の方針】 ・共通教育において、多様な言語でコミュニケーションが行える語学力を修得する。 ・専門科目において、心理学的視点から社会的課題を考察・解決し、それを発信する言語活用力を養う。	〔期待する能力〕 さまざまな文化背景をもつ人々や社会に対して、純粋な関心と偏見なく理解する姿勢を持ち、母語や外国語によるコミュニケーションを通じた心の理解への意欲を持っている。 〔選考方法〕 調査書、資格検定、学力試験、レポート、面接
現代社会のさまざまな課題に対して、知識や現象を分析し、適切な情報処理を行って、批判的、論理的に思考し、問題解決を行う力を身につけた女性	汎用的技能	DP4. 思考・解決力	・人間の心と行動に関する情報を収集・分析する科学的技能と論理的思考力を身につけている。 ・現代社会のさまざまな課題に対して、問題解決に向かう提案ができる。 【編成の方針】 ・専門基礎科目に、心理学研究法、心理統計、心理実験、心理テストなど心理学的な思考・解決力やスキルを身につけるための科目を配置する。 【実施の方針】 ・人間の心と行動に関する情報を適切に収集・分析する力を身につける。 ・現代社会のさまざまな課題に対して、論理的・批判的な思考を展開し、課題解決できる力を養う。	〔期待する能力〕 人間の思考や行動、人間関係や社会構造に興味を持ち、心理学への学習意欲や問題探求心に優れ、様々な問題や事象について論理的に考え、解決策を追求することに熱意がある。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、学力試験、レポート、調査書
他者に心を開き、社会で不利な立場におかれた人々を含む、さまざまな人々と共生・協働する力を身につけ、すべての人が幸せに生きていくことに貢献する力を身につけた女性	態度・志向性	DP5. 共生・協働する力	・一人ひとりの人間をかけがえない存在として尊び、社会で不利な立場に置かれた人々を含むさまざまな人々とコミュニケーションを図る力を身につけている。 ・他者と共生・協働することができる実践力を身につけている。 【編成の方針】 ・心理カウンセリングや社会・ビジネス心理の観点から、人々との共生・協働のありかたについて学ぶ科目を、専門展開科目および専門関連科目に配置する。 【実施の方針】 ・社会で不利な立場におかれた人々を含むさまざまな人々の心理について理解を深める。 ・対話やコミュニケーションを重視した参加型の授業を通して、多様な人々と共生・協働する力を養う。	〔期待する能力〕 人の個性を理解・尊重し、ともに成長しともに生活する姿勢を備え、現代社会に生きる人々が抱える心理的諸問題の解決と支援に貢献したいと考えている。 〔選考方法〕 自己記入書（志望理由書、自己アピール）、面接、調査書
総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信する女性。また、専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信する女性	総合的な学修経験と総合的思考力	DP6. 創造・発信力	・専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、得られた分析結果から新たな価値を創造する力を有している。 ・心の諸問題に対して適切に判断し対処する力を身につけている。 【編成の方針】 ・心理学の学習成果をまとめ、創造的に発信する力を育てる、心理学演習、卒業研究等の科目を配置する。 ・実践的に自らの学習成果を社会活動に位置づける科目として、心理カウンセリングや社会・ビジネスに関する演習・実習科目を配置する。 【実施の方針】 ・卒業研究を最終目標とし、主体的に研究や課題に取り組み、学習成果を論理的に表現する力を身につける。	〔期待する能力〕 心理学の学びを通して、現代社会における諸問題について、新たな発想での気づきや提案をしていく意欲がある。 〔選考方法〕 面接、調査書、学力試験、レポート

目指すべき人材像	4年間で育てたい力 (ND6)		ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与方針)	カリキュラムポリシー (教育課程編成・実施方針)	アドミッションポリシー (入学受入れ方針)
キリスト教精神に基づいて、他者と自分を尊び、全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性	キリスト教精神・女性教育	DP1. 自分を育てる力	・キリスト教精神に基づいた豊かな人間性と奉仕の精神を有している。 ・教育者及び保育者として、職業的役割を自覚し、こどもの教育に貢献できる態度を身につけている。	【編成方針】 ・キリスト教精神や女性の生き方について学ぶ機会を設ける。 ・現代社会における豊かな人間性と奉仕の精神を土台とした教育者、保育者としてのあるべき姿を学ぶ機会を設ける。 ・学科専門科目として「保育者論」「教職論」を設置する。 【実施方針】 ・教育者及び保育者としての人間性を有した自立した女性を育むための教育を行う。	〔期待する能力〕 教育や保育に携わる人間として、社会に貢献できるよう関連する知識や技能を習得するのみならず、良好な人間関係を築こうとする。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書
人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけ、新たな理解を行い、自己涵養に努める女性	知識・理解	DP2. 知識・理解力	・教育や保育、およびその関連領域についての基礎知識を有している。 ・身につけた基礎知識を基に新しい教育や保育に関する事柄を理解する力を身につけている。	【編成方針】 ・教育や保育に関する基礎的科目となる専門基礎科目として「保育原理」「教育原理」「特別支援教育」等の科目を設置する。 【実施方針】 ・教育や保育に関する、基礎知識を習得できる教育を行う。	〔期待する能力〕 入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、多くの学問や人間と関わり、積極的に他者を理解したいと考えている。 〔選考方法〕 学力試験、調査書、レポート
グローバル化の時代に対応し、外国語および日本語で、国籍や言語の異なる人々とも円滑にコミュニケーションを行うスキルや外国語を読み書きできる力を身につけた女性	汎用的技能	DP3. 言語力	・教育や保育領域のグローバル化、また、日本語を母国語としないこどもや家庭に対応することの重要性を理解している。 ・日本語および外国語でのコミュニケーションスキルと読み書き能力を身につけている。	【編成方針】 ・共通教育科目で学ぶ、多様な言語の学修に加え、「外国語（英語）」、「国際理解教育」などを設置する。 【実施方針】 ・教育者及び保育者に求められる語学力や国際理解力を4年間にわたって向上できるように教育を行う。	〔期待する能力〕 学んだ知識や技術を用い、一人ひとりの言語力の相違に気づき、一人ひとりの個性に応じた対応をしようとする。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート、資格検定、学力試験
現代社会のさまざまな課題に対して、知識や現象を分析し、適切な情報処理を行って、批判的、論理的に思考し、問題解決を行う力を身につけた女性		DP4. 思考・解決力	・教育や保育に関するさまざまな課題に対して、情報を収集・分析する科学的技能と論理的思考力を身につけている。	【編成方針】 ・教育や保育における問題場面において、知識・理解をもとに、問題解決する力を育てるために、「領域に関する専門的事項」「保育内容の指導法」及び「教科に関する専門的事項」「各教科の指導法」等の科目を設置する。 【実施方針】 ・教育実習、保育実習を見据えて、2年生から、教育や保育に関する実践力育成を意図した教育を行う。	〔期待する能力〕 自分の考えだけでなく、人の考えを聞き、また深く考え、問題があっても解決しようとする力がある。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、レポート、調査書、学力試験
他者に心を開き、社会で不利な立場におかれた人々を含む、さまざまな人々と共生・協働する力を身につけ、すべての人が幸せに生きていくことに貢献する力を身につけた女性	態度・志向性	DP5. 共生・協働する力	・教育や保育場面で関わる全ての人たちと、よりよいこどもの成長を支えるために、共生・協働する力を身につけている。	【編成の方針】 ・様々な特性を持つこども、様々な価値観を持つ保護者と共生・協働できるように「福祉」「心理」「特別支援」「教育相談」等に関する科目を設置する。 ・教育や保育現場で他者と連携・協働できる力を育むために教育現場・保育現場との連携を踏まえた科目を設置する。 【実施の方針】 ・様々な人々と共生・協働できるように、対話を重視した参加型の授業を実践する。 ・講義形式の科目においてもアクティブ・ラーニングを取り入れた教育を行う。	〔期待する能力〕 学習活動に参加し、共生し協働しながら困難に立ち向かうことで何かを成し遂げようとする。 〔選考方法〕 面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書
総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信する女性。また、専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信する女性	統合的な学習経験と総合的思考力	DP6. 創造・発信力	・教育や保育に関する自らの疑問や課題に基づき研究に取り組み、客観的な分析を通して、教育や保育の諸問題について、適切に判断する力を身につけている。	【編成の方針】 ・教育や保育実践力を高めるため、また教育者及び保育者育成の集大成として「保育実習」「教育実習」「保育・教職実践演習」「教職実践演習」を設置する。 ・自らの学びの成果をまとめ、創造的に発信する力を育むために「卒業研究」を設置する。 【実施の方針】 ・主体的に学習に取り組むことができるように、学生の学びを支援する教育を行う。	〔期待する能力〕 様々な想像をし、意見を交換することで、更に想像力を発揮し、自分の考えを発信したいと考えている。 〔選考方法〕 面接、レポート、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書